


ネコは小さなライオンだ。
ライオンは大きなネコだ。

岩合光昭 写真展

ネコライオン

2014.6.7 SAT - 7.5 SAT 桐蔭学園メモリアルアカデミウム ソフォスホール

開館時間●10:30-17:30 (入館は17:00まで) 休館日●日曜 入館料●無料

主催●学校法人桐蔭学園 協賛●オリンパス株式会社 企画制作●クレヴィス 

お問い合わせ：桐蔭学園メモリアルアカデミウム 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614 TEL.045-975-2100 <http://toin.ac.jp/ma/>

バスでのご来場をお願い申し上げます。

東急田園都市線 市が尾・青葉台各駅、または小田急線柿生駅から桐蔭学園行きバスで約15分

ネコ：オーストラリア アデレード近郊 ライオン：タンザニア シンゴロンゴロ自然保護区 ©Mitsuaki Iwago



MEMORIAL ACADEMIUM



山梨県 北杜市



タンザニア ノゴロンゴロ自然保護区



広島県 庄原市



タンザニア ノゴロンゴロ自然保護区

「ネコ」と「ライオン」を撮っていたら、“野生”が見えてきた。

岩合光昭写真展「ネコライオン」開催によせて

学校法人桐蔭学園理事長 平岩 敬一

ネコライオン——。ネコとライオンの顔が半分ずつのユニークな合成写真に目を奪われた方も多くことでしょう。

このたびメモリアルアカデミウムでは、岩合光昭さんの写真展「ネコライオン」を開催致します。動物写真家として45年にわたる活動の中から、ライフワークで撮り続けている「ネコ」と、野生動物の中で最も撮影時間を費やしている「ライオン」、それぞれの写真パネルを並べ合わせた形で約100点展示いたします。

ネコとライオンは、体の大きさも生活している場所も、私たちヒトとのかかわり方も異なります。しかしどちらも同じネコ科の動物で、岩合さんは「ネコは小さなライオンだ。ライオンは大きなネコだ」と例えています。

わが子を口にくわえ安全な場所へ運ぶ姿、緊張がほどけた大あくびの顔、あるいはエサや獲物に対する真剣なまなざしや、なわばりをめぐっての張りつめた一瞬——岩合さんはさまざまな場面で、ネコとライオンのありのままの姿をとらえています。それぞれの写真が“生きる力”とはどういうことか、“たくましさ”とは何かという問いを私たち人間に投げかけているようです。また、ライオンをはじめ多くの野生動物が棲むサバンナの広大な風景から、自然の偉大さを改めて認識し、現在地球が抱えている環境問題に目を向けることは、私たちヒトが忘れてはならない課題のひとつです。

さあ、たくさんの写真の中からお気に入りを見つけてみましょう。ネコやライオンが何を考え感じているのか想像してみましょう。楽しみながら豊かな鑑賞の時間を過ごしてください。

開催にあたり、クレヴィスおよび関係各位にご指導ご協力を賜りました。厚く御礼を申し上げます。



宮城県 石巻市



タンザニア ノゴロンゴロ自然保護区

岩合光昭 写真展

ネコライオン



神奈川県 逗子市



タンザニア ノゴロンゴロ自然保護区



佐賀県 唐津市



タンザニア セレンゲティ国立公園



岩手県 田野畑村



タンザニア ノゴロンゴロ自然保護区

©Mitsuaki Iwago



©Hideko Iwago

岩合光昭(いわごう みつあき) 略歴

1950年東京生まれ。19歳のときに訪れたガラパゴス諸島の自然の驚異に圧倒され、動物写真家としての道を歩み始める。以来、地球上のあらゆる地域をフィールドに大自然と野生動物を撮り続ける一方、身近なイヌやネコの撮影も継続し、多くの人々を魅了している。主な著書に「おきて」「セレンゲティ」「ねこ」「いぬ」「どうぶつ家族」「ねこ歩き」などがある。

[Digital Iwago] www.digitaliwago.com

桐蔭学園メモリアルアカデミウム 交通のご案内



【各駅からのバスのご案内】

◎東急田園都市線
青葉台駅よりバス「桐蔭学園前」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園前」下車
市が尾駅よりバス「桐蔭学園前」行、終点。または「青葉台駅」行、「桐蔭学園前」下車。または「柿生駅北口」行、「桐蔭学園入口」下車
◎小田急線
柿生駅よりバス「桐蔭学園」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園入口」下車
【タクシーご利用の場合】
東急田園都市線 青葉台駅、または小田急線 柿生駅から便利です。行き先は「桐蔭学園 鉄(くろがね) 神社前」とお伝えください。
※駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください。

MEMORIAL ACADEMIUM